

分野：②

北中・水野の森の夏の生き物探しと野草を豊かにするササ刈りと杭打ち

環境アドバイザー

足立 圭子

対象 おおたかの森トラスト・こどもエコクラブ
(50人)

所要時間



4時間

場所 北中・水野の森

実施時期

令和3年6月20日

概要

北中・水野の森の夏の生き物探しと野草を豊かにするササ刈りと杭打ち

プログラムの
ねらい

初夏の北中・水野の森でどんな生きものがいるか歩いて、目で観て、耳で聴いて、匂いで感じてもらう。

スミシヤニリンソウやランが咲く森を豊かにするため、外来植物抜きとアズマネザサを刈り取る。車が入らないように杭を打つ。

プログラムの内容

1 活動内容の説明(20分)

午前中は外来植物抜きとササ刈りの2班に分けて全員が2つの活動をする。
全員に蚊取り線香をつけてもらう。2 ササ刈り(40分) ニリンソウを覚えてもらい、ハサミと容器をもってササを刈る
刈ったササはササの虫元気に置き、コオロギなどの棲家にする

3 外来植物抜き(40分)

オオブタクサとセイタカアワダチソウを抜く

4 昼食(50分)

5 杭打ちと森の探検(60分)

昼食後、別の森に移動して道路際に杭を打つ

6 用具の片付けと確認(10分)

7 集合写真(10分)



受講者の反応

雨上がりで心配でしたが、蚊取り線香を付けたので蚊に刺されずに活動ができました。

今日もたくさんササを刈ったので、来年は野草の花が咲いてくれると思います。

杭打ちは土が固くて大変だったけれども頑張りました。

森の中に不思議なキノコが生えていて楽しかった。

オオブタクサをたくさん抜けたので良かった。

大きなミミズがたくさんいました。